

Monthly Times (H29. 5月号)

☆創造・自律・共生☆

★有田中央高等学校★

スポーツテストで体力診断

5月2日(火)午前中、生徒全員参加で、スポーツテストを実施。当日は、初夏を思わせるような好天の中、グラウンドでは、50m走とハンドボール投げを、体育館では、長座体前屈、握力、立ち幅跳び、反復横とび、上体起こしの各種目を計測しました。男女とも、自分の記録更新に精一杯取り組みました。



体育館種目風景



グラウンド種目風景

恒例の「クリーン運動(溝掃除)」で汗を流す!



参加生徒集合!

清掃活動風景I

清掃活動風景II

清掃活動風景III

同じく2日(火)の午後、毎年恒例になっている自主的に学校周辺の清掃活動を行う「有田中央クリーン運動」を実施。今年度は、昨年度を上回る241名の有志生徒が参加しました。地域の方々に学校を挙げて感謝の気持ちを表そうと、6年前から有志生徒の参加を呼びかけて行っている取組です。

最初、生徒たちは中庭に集合し、校長の庄田卓爾先生他先生方が見守る中、生徒会長3年1組藤木 恵(ふき けい)さんらが中心となって「頑張るぞ!」のかけ声で清掃活動が始まりました。午前につき午後とも暑い日差しの中、生徒たちは長靴や手袋を身につけ、吹き出す汗を拭いながら励みました。清掃後、すっかりきれいになった風景を前に、達成感と清涼感に溢れた生徒の表情がとても印象的でした。この活動を通して、地域清掃の大変さを知るとともに自分自身の成長につなげていって欲しいと思います。

球技大会を実施! 男女とも熱戦が続出!

23日(火)、絶好の日和に恵まれて、球技大会を実施。男子はソフトボール、女子はドッジボールをクラス対抗で行いました。クラスのまとまりが良く、最後まであきらめない白熱した試合が続きました。また、応援マナーや集合隊形、テントの後片付け等にも自主性が見られ、生徒が学校行事に取り組む姿勢や意欲が年々向上していることを強く感じました。ソフトボールの部で、3年は3B組、2年は4組、1年は3組が、ドッジボールの部で、3年は1組、2年は4組、1年は4組がそれぞれ優勝しました。惜しくも優勝には届かなかったものの、男・女、クラスごとに工夫合せて熱戦を繰り広げてくれました。また、今回の球技大会を企画・立案・進行してくれた生徒会の皆さん、前日、当日にグラウンドやテントの準備や収納をしてくれたホームルーム委員や体育委員他、駆けつけてくれた有志の生徒の皆さん、ありがとうございました。そして、生徒の皆さんお疲れさまでした。



男子ソフトボール



女子ドッジボール

クラブ壮行会・報告会「互いの健闘を称えて」



壮行会・報告会風景

来る5月下旬から6月上旬にかけて行われる高等学校総合体育大会(総体)等の大会に向けて、生徒全員参加で、クラブ壮行会と報告会を実施しました。当日は、体育系・文化系に農業クラブを含む計24のクラブ員が舞台に立ち、試合にかける意気込みや今後の活動予定などを報告してくれました。最後に、校長の庄田卓爾先生が、生徒たちに向けて声高らかに張り上げてエールを贈りました。

LOHASフェアに参加



参加した生徒

16日(火)アバローム紀の国で開催された「LOHASフェア」に、農業系列2年生の橋本有成(はしもと ゆうせい)君、山田章史(やまだ あきふみ)君、粟生七海(あなみ ななみ)さん、矢口垂季(やぐち たるき)さんの4名が参加し農産物を販売しました。

ベゴニア苗地域に還元



ベゴニア苗

農業系列で栽培した「ベゴニア」の苗を、有田川町管内の保育所、幼稚園、小学校、中学校に合計1,500苗を配付させていただきました。

赤・白・ピンクの三色のベゴニアの花が、それぞれの学校で大切に育てられ、校庭を彩ることになりました。